

# 町内各地で卒業式・満了式

# 児童・生徒が希望を胸に学び舎を巣立つ



写真提供／福島民報社

▲拍手の中退場する卒業生



写真提供／福島民報社

▲感謝の答辞を述べる五十嵐夏希さん

## 只見高校・卒業式

3月1日、只見高校の卒業式が行われ、39名（内、山村教育留学生15名）が卒業しました。

卒業式では、猪俣豊校長が卒業生代表の佐藤奈菜さんに卒業証書を手渡し、菅家町長などが祝辞を贈りました。

生徒会長の新国潤平さん（2年）が「いつまでも只見高校を応援してください」と送辞を述べ、卒業生代表で前生徒会長五十嵐夏希さんが「たくさんの支援、応援をしてくれました。全ての人々に感謝しています」と答辞を述べました。

卒業生は在校生や保護者などの拍手の中、学び舎を後にしました。



▲卒業生一人ひとりに手渡された卒業証書

## 只見中学校 卒業式

3月13日、只見中学校の卒業式が行われ、31名が新たな一歩を踏み出しました。

今井仁校長が卒業生一人ひとりに卒業証書を手渡し、「皆さんを応援している人がたくさんいることを忘れないでください。」と式辞を述べ、卒業生代表の服部杏菜さんが「3年間『いつてらっしゃい、お帰りなさい』と私たちを見守ってくれたお父さん・お母さんありがとうございました。」と感謝の答辞を述べました。



▲別れを惜しみながら「仰げば尊し」を歌う卒業生



▲充実した3年間と感謝の気持ちを述べた服部さんの答辞



▲保護者に感謝の花束を渡す卒業生



▲中学校生活の目標などを発表する卒業生



▲小林義弘校長から卒業証書を受け取る卒業生



▲「別れのことば」で6年間の思い出と感謝を伝える卒業生

## 朝日小学校・卒業式

3月23日、町内各小学校の卒業式が行われ、只見小10名、朝日小9名、明和小9名の卒業生が学び舎を巣立ちました。朝日小では、卒業生一人ひとりが小林義弘校長から卒業証書を受け取り、「中学校に行っても勉強に部活動に頑張りたい」などと中学校生活の抱負を発表しました。続いて、小林校長が「卒業生の皆さん、失敗を恐れず夢に向かって進んでください」と式辞を述べられました。



▲花束を手に退場する満了児



▲保育証書を受け取る満了児

## 明和保育所 満了式

3月24日、町内各保育所で満了式が行われ、只見保育所11名、朝日保育所7名、明和保育所9名の児童が満了を迎えました。明和保育所では、横田雅則所長から保育証書を受け取った児童がお父さん・お母さんの

もとへ歩み寄り、「いつも美味しいお弁当作ってくれてありがとう」などと感謝の気持ちを伝えました。満了式後には児童が「コマ回し」、「縄跳び」、「メロディーベル」などを発表し、成長した姿を披露しました。



▲満了式終了後、メロディーベルを使って「キラキラ星」などを披露した満了児



▲保護者の前で感謝の気持ちを伝える満了児